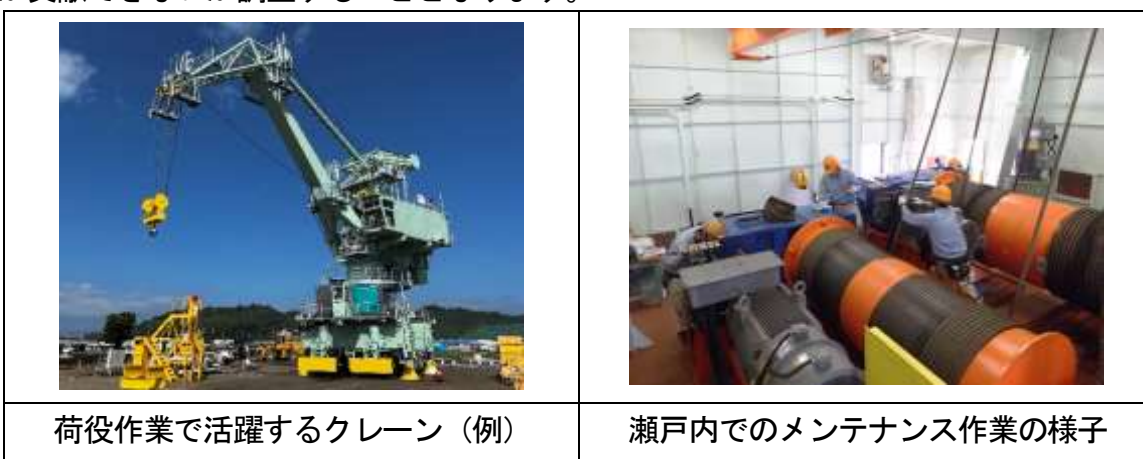


おべ工業(株)(新居浜市)のクレーン整備技術で 島嶼国インドネシアの港湾荷役を理想の姿へ！ 愛媛銀行とも連携し現地合弁会社設立の可能性も視野に現地調査

（独）国際協力機構（JICA）は2月17日、「中小企業・SDGs ビジネス支援事業 ニーズ確認調査（中小企業支援型）」においておべ工業株式会社（愛媛県新居浜市、尾部光太郎代表取締役）が提案する「インドネシア国クレーンメンテナンス技術の活用に係るニーズ確認調査」を採択しました。

本調査の対象国であるインドネシアには島々を繋ぐ多くの港湾があり、本来は多種多様なクレーンが稼働している筈ですが、整備技術の不足により故障が頻発あるいは放置され、物流を支える上で深刻な課題となっています。

提案企業であるおべ工業株式会社は、フルオーダーメイドでクレーンの設計から製造、据付、メンテナンスまでの自社一貫生産を行っています。同社は、創業100年以上の歴史の中で培った高い技術力であらゆるタイプのクレーンの故障を予防・修繕し、今回はインドネシアでも同社の技術が貢献できないか調査することとなります。



本調査は同社の優れたクレーンメンテナンス技術をインドネシアで展開し、海上輸送効率化と持続的な経済発展への貢献を目指し、現地の港湾荷役クレーンに同社の技術を提供する可能性を探ります。

本事業は、「ニーズ確認調査（中小企業支援型）」として実施されます。開発途上国の課題解決への意思を持つ企業からのご提案を広く募集し、顧客ニーズ及び製品/サービスとの適合性に関する初期仮説の検証を通じた初期的な事業計画の策定を支援します。2022年度は2022年9月に公示を行い、23件が採択されました。今後、契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考：（プレスリリース）2022年度の採択結果について

URL：https://www.jica.go.jp/press/2022/20230220_41.html

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 四国 業務課 山内、山本
 TEL 087-821-8834 e-mail：Yamauchi.Katsura@jica.go.jp, Yamamoto.Rie@jica.go.jp